

協議会名称	長住・堤アンビシヤス広場等連絡協議会			
代表者名	中木戸育子（長住アンビシヤス広場代表）			
協議会事務局	福岡市城南区樋井川5-8-17 つつみアンビシヤス広場 092-554-2074 (E-mail) eri.n@mama.email.ne.jp			
対象地域	福岡市南区長住校区 福岡市城南区堤校区			
協議会の構成	アンビシヤス広場2、運動参加団体6、1市			
協議会の概要	この連携事業は、福岡市南区と城南区でそれぞれ活動する「長住」と「つつみ」アンビシヤス広場が中心となり取り組んでいます。 発足して3年目の協議会ですが、毎回大事にしている「身近な自然で遊ぶ」ことを、今年度は同じ場所で春と秋に実施し、更に近くにある自然に関心が高まりました。 また各地域で実施した「キャンドルナイト」を訪問しあう、「キャンドルナイトラリー」に取り組みました。			
主な活動内容	体験活動	(月 日)	(場 所)	(内 容)
		5月10日	鴻巣山	身近にある里山「鴻巣山」で春の自然を楽しむ かたつむりの足跡？を見つけたり野いちごをとったり 木の葉の中に腹ばいになって虫眼鏡で虫をみたり 聴診器で木の音を聞いたりした
	10月10日	鴻巣山	秋の「鴻巣山」の自然を楽しむ どんぐり・くるみ・ハゼの実・くりいろんな実やきのこ・花を見つけコマやヤジロベ鹿笛などで遊ぶ	
	交流会	7月31日	鹿助公園	「身近にある公園で夜をたのしもう」夜の公園に行き、虫や植物を観察する
		3月下旬	未定	3年間の活動のまとめ会
その他	体験と交流会を兼ねて、12/23(長住公民館)と25日(堤公民館)でおこなったX'masキャンドルナイトをそれぞれ訪問し、「キャンドルナイトラリー」をおこなった。 昨年長住地域で行ったが、今年度は3年間のしめくくりの活動として、各地域の方を巻き込んで実施することで地域に密着した取り組みを目指した。			



鴻巣山の自然を楽しむ



X'masキャンドルナイトラリー

取材日記

長住と堤の広場が中心となったこの協議会では、平成19年から合同で活動や交流会を行っています。

10月10日(土)は、『身近な里山で自然を楽しもう～福岡のオアシス鴻巣山を知ろう～』ということで、堤・長住地区の親子と一緒に山に登りました。標高100m程度で、子どもでも登れる高さです。ゲストの野鳥の会福岡支部長、小野仁さんとともに、森の中の生き物を一緒に探しながら進みました。

当日は顔なじみの子から初めて参加する子もいました。最初は少し緊張していましたが、周りの大人の話しかけに応じて、コミュニケーションが取れるようになりました。子どもたちは色んな虫やきのこ、小さな生き物などもすぐに見つけます。最初は蛇やトカゲがいてと思っていたようで、予想と少し違うことに残念がっていましたが、目の前の自然に興味津々です。積極的に、「これ何ですか？」と自分の見つけたものを見せながら、質問をして説明を聞いていました。

山道に落ちているどんぐりは、ドリルなどの道具で穴を開け、やじろべえやコマを作り、拾った鳥の羽や木の実などもレンズで観察しました。参加している大人たちも、子どもと一緒に自然を楽しむという、暖かい雰囲気印象的でした。

子どもたちにとって、身近な場所で思い切り自然に触れることができた一日となりました。

